

たんぽぽだより



2023年 5月号

2023年が始まって1ヶ月が経ちました。新しい環境になりましたが、お子様そして保護者の皆様は新しい環境に慣れましたでしょうか？

園での様子は、新しい環境に子ども達も、保育者も慣れてきました。今年度のスタートは、新しく仲間になってくれた保育士もベテランが多い事で、新しい子どもさんも落ち着いていますので、比較的穏やかなスタートになっています。

しかし、ゴールデンウィークが過ぎると、4月いっぱいがんばった子ども達も、お休みが続いた後の登園では少し疲れが出てくることがあり、『行きたくない』と言う子が出てくる事があります。

そんな時は、「がんばったね」と、いつも以上にたくさんスキンシップ（ギュッとハグ・抱っこやおんぶ・絵本を読むなど）をとってあげてくださいね。

先日ちょっと変わったお話会に参加してきました。周波数のお話です。ちょっと難しいと敬遠しないでくださいね。

この世の中にはたくさんの周波数であふれています。例えば、スマートフォンの電波も周波数です。水に音を当てると波が出来るとか、赤外線・紫外線・電子レンジもそうです。

私たちは、目に見えないものはわからないと思ってしまうんですが、実際あるから便利になってきているし、感情も見えないけどちゃんとありますよね。自然からもちゃんと周波数って出ていて、例えば滝の側や、森の中にはマイナスイオンが出ていて、癒しの効果があるという話は有名ですね。

その方はハリウッド映画の特殊音響を担当されていて、ホラー映画で怖いシーンの前に人の耳には聞こえないけど、心臓がドキドキするような周波数(科学者さんの検証の下)を作っていたそうです。

周波数を整える事で、気持ちも体も整ってくるそうです。

ちょっと面白いですよ。今後はそんなことも考えて行かなければいけない時代になってきたみたいですよ。

さて13日の親子の集いでは、食育のお話と子ども達が食べる有機野菜の植え付けを行います。地域の方にも参加を募っていますので、ぜひ一緒に楽しんでください。

3月の苦情・ご提案について
特にありません

おねがい

- ・暑くなってきたので半袖の洋服も持ってきてください。
- ・ゆり組は水筒にひもをつけて下さい。
- ・持ち物には記名をお願いします。

保育サロン
たんぽぽ

今月の目標:心地よい環境の中で自然を楽しむ～大地を感じる～

つぼみ組【0歳児】:一人ひとりの欲求や育ちに寄り添い関わりの中で遊びを楽しみ保育者に親しみを持つ。戸外へ散歩に出かけて自然に親しんだり外気に触れて心地よさを感じたりする。

もも組【1歳児】:馴染んだ保育者と触れ合うなかで、安心して遊び、ぐっすり眠れるようになる。保育者に見守られながら、探索活動を楽しんだり、保育者や友だちと簡単な言葉のやり取りを楽しんだりする。

ゆり組【2歳児】:戸外で体を動かして遊んだり、砂や虫などに触れて季節の自然を楽しむ。保育者と一緒に、身の回りのことをやってみようとする。

5月の保育内容

養護

つぼみ組:哺乳や食事、睡眠について一人ひとりの生理的欲求が適切に満たされるように環境を整え、応対的にかかわる。安心して過ごす時間を確保し、一人ひとりの要求や気持ちを十分に受け止め寄り添っていく。

もも組:一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、甘えや欲求を受け入れ、機嫌良く過ごせるようにする。一人ひとりの眠りの癖を把握し好きなおもちゃやぬいぐるみを持って眠れるようにする。

ゆり組:十分に休息をとりながら心地良く過ごす中で、連休明けの生活リズムを整える。外気温や室温に留意すると共に、一人ひとりの健康状態を把握し適切な対応をする。

教育

つぼみ組:保育者に生理的欲求を満たしてもらい心地よさや満足感を感じる。食事中はゆったりとした雰囲気の中で意欲的に食べようとする。一対一で関わる時間を大切にし、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせなど言葉や表情で関わりながら関係を深める。クレーイング(アー・ウーなどの発声)や喃語(意味のない言葉)で保育者とコミュニケーションをとることを楽しむ。わらべ歌や手遊びを楽しんだり絵本を見たりして一対一で楽しむ。興味のあるものに自分から手を伸ばして遊ぶ。

もも組:自分で食べようとする姿を見守り、食べる量やペースを把握し食べようとする気持ちを大切にしながら介助を行う。興味や関心を持つような玩具を準備し、必要に応じて保育者も加わり、遊び方を伝えたり真似したりして楽しめるようにする。指差しや発語に応え、物と言葉が結びつくよう一つひとつを確認し状況に合わせて言葉を返していく。場面の切り替え時などに、季節の歌を歌ったり簡単な仕草な手遊びを取り入れたりして、自然と歌や手遊びに親しむ機会を作る。

ゆり組:友だちの食べる様子を見たり、保育者に励まされたりして苦手な物でも少しずつ食べてみる。気温の変化や活動に応じて衣服の調節や水分補給を行い健康に過ごす。保育者に見守られている中で、友だちと一緒に好きな遊びを楽しむ。保育者や友だちとの会話を楽しんだり、経験したことや自分の思いを伝えようとする。保育者や友だちと一緒に、音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ。